

J-クレジット制度管理者 御中

実績確認概要書

平成30年12月21日

審査機関名 ロイドレジスター クオリティ アシュアランス リミテッド

1. 排出削減事業計画の概要

排出削減事業名	自動車部品工場における空調設備の更新
承認番号	KC0855
排出削減事業者名	株式会社モミモ
排出削減共同実施事業者名	カーボンバンク株式会社 (その他関連事業者名：なし)
事業実施場所	株式会社モミモ (住所：群馬県桐生市相生町3丁目136-1)
事業の概要	空調設備を高効率のものに更新することにより、エネルギーの効率化及び CO2 排出量の削減を図ることを目的として、既存のガス焚き吸収冷温水機から、高効率の電気式空冷パッケージエアコンへと設備を更新することにより、エネルギーの効率化及び CO2 の排出量の削減を図る。□
排出削減量の計画	2011年度： 217 tCO2 2012年度： 241 tCO2 2013年度： 334 tCO2 2014年度： 335 tCO2 2015年度： 335 tCO2 2016年度： 334 tCO2 2017年度： 334 tCO2 2018年度： 334 tCO2 2019年度： 334 tCO2 (事業実施期間合計 2,464 tCO2)
クレジット認証期間	開始日 2011年6月1日 終了予定日 2019年5月31日
排出削減方法論	方法論番号004：空調設備の更新

2. 本実績確認の対象期間

2013年4月1日 ～ 2018年9月30日（第3回目実績報告）

3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	1,984 tCO ₂ (2013年4月1日 ～ 2018年9月30日)
-------	--

4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減事業計画に従って実施した結果生じていること	排出削減量が、承認排出削減事業計画に従って当該計画を実施した結果生じている事を、以下の通り確認した。 1) 開始日の確認（初回実績確認の場合） 初回実績確認ではないので該当しない。 2) 対象期間中の設備稼働の確認 高効率空調機は実績確認期間中、継続的に稼働していることを空調機の電力使用量日報・月報の閲覧及び事業者へのヒアリングにより、確認した。
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	排出削減量は、承認排出削減事業計画に従って実施され、算定されていることを確認した。 1) モニタリング方法の確認 承認排出削減事業計画に基づき、稼働日及び空調機の電力使用量日報・月報を担当者が記録・保管し、そのデータを元に集計されていることを確認した。 2) 活動量の正確性 活動量として、年間の電力使用量と施設の年間稼働時間をモニタリングしている。電力使用量については、空調機の電力使用量日報・月報に基づき適切にモニタリングされていること、施設の営業時間は、営業日数に基づいて適切に算定されていることを確認した。

	<p>3) 単位発熱量、排出係数等の確認 空調機の電力使用量日報・月報、空調の稼働時間及び事業者へのヒアリング並びに J-クレジット制度のモニタリング・算定規程（排出削減プロジェクト用）Ver.3.2等により、排出削減量の算定式及び使用されている単位発熱量、排出係数等は方法論及び承認排出削減事業計画通りであることを確認した。</p> <p>4) 排出削減量算定方法及び算定結果の確認 排出削減量の算定結果を空調機の電力使用量日報・月報の集計データとの突合、計算過程の確認、再計算等実施した結果、排出削減量の算定結果に誤りはないことを確認した。</p>
<p>算定結果がクレジット認証期間の終了日を超えないこと</p>	<p>今回の実績確認対象期間は 2013 年4月1日から2018年9月30日までとなっているが、J-クレジット制度への移行手続きにより、終了予定日は 2019年5月31日となっているため、クレジット認証期間の終了日を超えないことを確認した。</p>

5. 承認排出削減事業計画からの重要な変更点についての評価

今回の検証において承認排出削減事業計画からの重要な変更点に該当する事象はなかった。

6. 特記事項

本実績確認期間における省エネルギー量として、原油換算 982.4 kl、熱量換算 38,079.1 GJであることを確認した。

以上